

SPR工法が日刊工業新聞社賞を受賞しました

日刊工業新聞社が社会のニーズに応える製品の開発や普及に努める企業を表彰する日刊工業新聞社賞に「SPR工法」が選ばれました。

今まで「SPR工法」は下水道、農業用水分野を主な領域としてきましたが、新たに工業用水分野への展開を図っています。工業用水管路は、高度経済成長期に多くが設置されたため、現在は更新・維持管理が必要な時期を迎えており、様々な検討が行われ、計画的な更新・維持管理が進められています。

その中で、山口県周南工業地帯に工業用水を供給する基幹管路である厚東川工業用導水管の更生事業に「SPR工法」が採用されました。同工業地帯は石油コンビナートや化学工場などが多く存在し、工業用水管路の破損による給水の停止は工業生産に多大な影響を与えます。導水先の稼動に一切影響を与えず、スピーディーな更新が可能であった「SPR工法」が山口県企業局及び(社)日本工業用水協会から高く評価頂きました。

